

2024

The Consortium of  
Universities in Osaka

就業体験型プログラム  
実施報告書



特定非営利活動法人  
大学コンソーシアム大阪

はじめに

.....  
2024年度  
就業体験型プログラムを終えて  
.....



特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪  
キャリア支援部会長 山本 俊一郎  
(大阪経済大学長)

大学コンソーシアム大阪では、今年度も関係各位のご協力により、就業体験型プログラムを滞りなく終了いたしました。受入企業・団体関係各位および会員大学関係各位におかれましては、ご多忙な時期にも関わらず、事業実施にご尽力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

本法人では、2007年から大阪府下の各種企業や団体などの協力を得て、就業体験型プログラムを開始しました。産官学連携のキャリア支援プログラムとして、会員大学の全学年を対象に、将来、大阪・関西で活躍する人材の育成を目指しております。

コロナ禍の困難を乗り越え、新しいステージに踏み出そうという状況の中、実習に参加した学生にとっては実社会や「働くこと」に意識を向け、自己を振り返る好機となったことと思います。

本法人の事業実施にあたっては、引き続き就業体験型プログラムをキャリア教育の一環として位置づけ、学生の学びに係るサポート体制の一層の充実をはかるとともに、自治体や企業と連携しながら時宜にかなったものへと展開できるよう検討を行ってまいります。

今後とも、本法人が実施するキャリア支援についてご理解いただき、一層のご支援を賜りますようお願いいたします。



# 目 次

## I 概要および実施内容

- 1 概要 ..... 2
- 2 実施スケジュール ..... 3
- 3 事前・事後研修 ..... 4

## II 実績

- 1 学生参加状況 ..... 6
- 2 エントリー企業・団体 ..... 8

## III アンケート

- 1 学生アンケート結果 ..... 10
- 2 企業・団体アンケート結果 ..... 17

# I 概要および実施内容

## 1 概要

大学コンソーシアム大阪の就業体験型プログラムは、2007年から在阪の企業や官公庁等の協力のもと、学生の夏期休暇期間中に実施している。出願は、会員大学に在籍する全ての学生（院生、留学生含む）に門戸を広げ、職業・勤労観の養成と実社会への適応能力の育成を目指している。

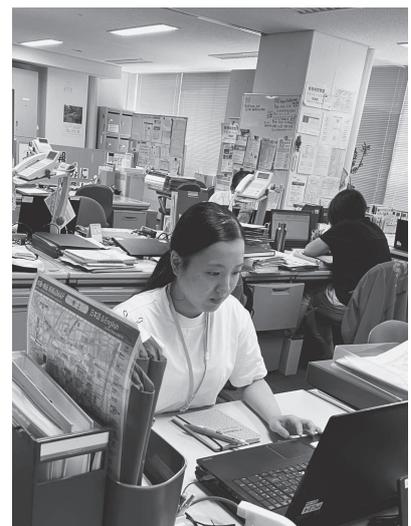
**【募集方法】** ポスター、リーフレット、ホームページにより募集

**【対象者】** 会員大学在籍学生 全学年（院生・留学生含む）

**【学生参加状況】** 6・7ページ参照

**【指導担当者】** インターンシップ推進委員

**【エントリー企業・団体】** 8・9ページ参照



## 2 実施スケジュール

日 程		大学コンソーシアム大阪 事務局	学 生	大 学	企業・団体
2月	19日 月	事業説明会(オンライン:ZOOM) (→企業・団体)			事業説明会 参加
	20日 火				
3月	中旬	募集ガイド 郵送(→大学) 学生向け情報 発信開始(HP) 事業説明会(オンライン:ZOOM) (→大学)	募集ガイド 受領(大学→)	募集ガイド 配布・周知(→学生)	
	19日 火 25日 月				
4月	24日 水	企業・団体情報 HP 公開	企業・団体情報 HP 閲覧		↓ 4月30日締切
	30日 火				
5月	8日 水	<b>学生向け説明会</b> (オンライン:ZOOM) ※希望者のみ ※後日、アーカイブ配信			
			出願期間	出願票確認 Web 承認	
	24日 金		↓ 5月24日締切	↓	
	27日 月			↓ 5月27日締切	
29日 水	面接案内 送付(→学生、大学)	面接案内 受領(コンソ→)	面接案内 受領(コンソ→)		
6月	2日 日	<b>面接</b> (対面:リファレンス大阪駅前第4ビル貸会議室)			
	12日 水 13日 木	選考結果 通知(→学生) 選考結果 通知(→大学) 実習生情報 通知(→企業・団体)	選考結果 受領(コンソ→)	選考結果 受領(コンソ→)	実習生情報 受領(コンソ→)
	19日 水		実習日程 調整(→企業) 実習日程 報告(→コンソ) 6/19~6/27		実習日程 調整 (学生→) 6/19~6/27
	27日 木				
	30日 日	<b>事前研修</b> (オンライン:ZOOM)			
7月	三者間協定 手続 ※実習開始までに		三者間協定 手続 ※実習開始までに	三者間協定 手続 ※実習開始までに	
8月		実習期間 8月上旬~9月中旬		実習期間 8月上旬~9月中旬	
9月	中旬				
	下旬				実習日誌・評価表 送付(→コンソ) 実習終了後~9月末
29日 日	<b>事後研修</b> (対面:大阪公立大学 I-site なんば)				
10月	上旬	実習日誌・評価表 受領(企業・団体→) 送付(→大学)		実習日誌・評価表 受領(コンソ→) 返却(→学生)	調査票 送付(→コンソ)
	中旬		実習日誌・評価表 受領(大学→)		
12月	中旬	実施報告書 作成・送付 (→企業・団体、大学)		実施報告書 受領(コンソ→)	実施報告書 受領(コンソ→)

### 3 事前・事後研修

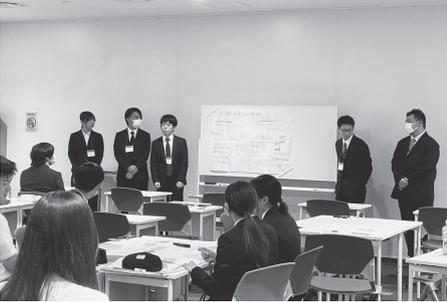
1) 事前研修 6月30日(日) 10:30～15:00 実施

【場所】 オンライン (Zoom)

内 容	目的等
オリエンテーション (5分)	研修スケジュールおよび概要説明。 プログラムに臨む心構えを学ぶ。
先輩に学ぶ 就業体験型プログラム (55分)	実際に就業体験型プログラムを体験した先輩の話聞くことにより、実習のイメージをつかむ。 
ケーススタディ (80分)	実習で起こりうるトラブルを具体的に想定。 グループでの意見交換を通じて、事前課題(※)で学んだ内容を振り返るとともに、多様な考えに接し、自身の実習に活かす。 
目標設定 (40分)	他の学生と目標を共有し、実習に向けて自身の目標を明確にする。

(※) 事前課題：以下のオンデマンド動画を視聴のうえ、必要な知識、素養の獲得に努める。

- (1) ビジネスマナー・コミュニケーショントレーニング (80分)  
ビジネスマナーの基本を学び、対人関係におけるコミュニケーション能力を養う。
- (2) リスクマネジメント・企業理解 (60分)  
プログラムに参加する意義、職場における基本的ルール、個人情報や営業秘密の取り扱い、SNS利用上の注意点などについて理解し、想定されるリスクへの対応力を高める。

内 容	目的等
<p>企業講演 (60分)</p>	<p>「企業が求めるこれからの時代の人材・働き方とは」について、受入企業側の話聞き、社会人として必要な能力や行動についてイメージをつかむ。</p> <p>講師：フルタニ産業株式会社 人財育成推進部門 次長 塩崎 正人氏</p>  
<p>グループワーク・ 発表 (120分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 実習体験とそこから得られた気づきを共有し、自身のキャリア形成にどう活かすかを考える。</li> <li>• 実習で得た実体験および前半の企業講演を踏まえ、「社会ではどのような能力や行動が評価されるのか」、「自身に足りないものは何か」についてディスカッションを行い、総括とする。</li> <li>• 各グループにおいて「わたしが感じた社会人に必要な力とは」をテーマとして発表を行い、講師からのフィードバックを受け、気づきを深める。</li> </ul>  
<p>修了証授与 (10分)</p>	<p>各グループにおいて修了証を授与。</p> 

## Ⅱ 実績

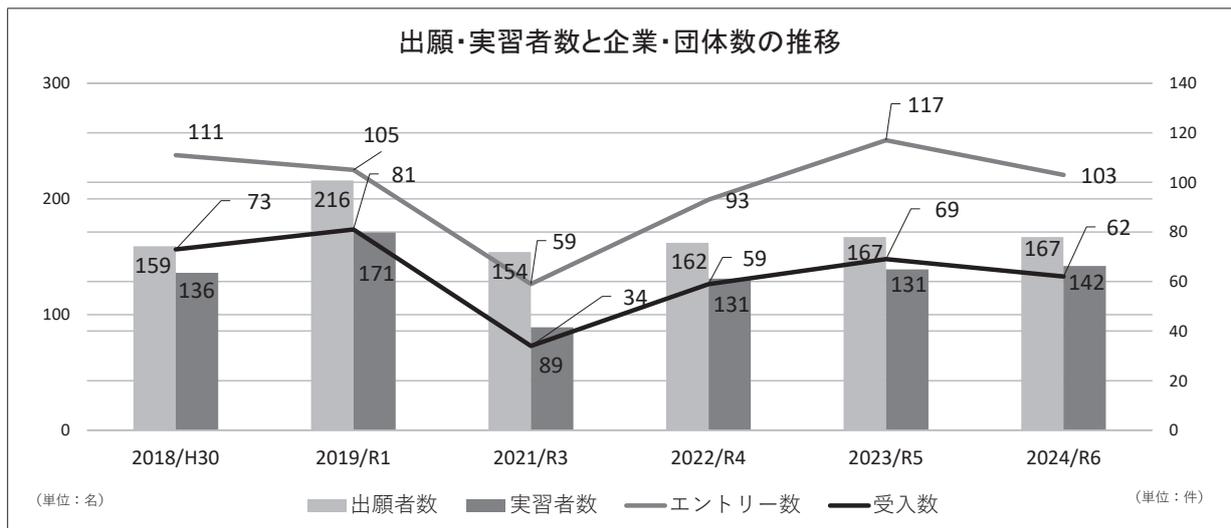
### 1 学生参加状況

#### ■大学別

単位：名

大学名	出願者数	マッチング者数	実習者数
大阪大学	1	1	1
大阪教育大学	2	0	0
大阪公立大学	4	4	4
藍野大学			
追手門学院大学	13	13	13
大阪青山大学			
大阪医科薬科大学			
大阪大谷大学	6	6	6
大阪学院大学			
大阪観光大学			
大阪経済大学	3	3	3
大阪経済法科大学			
大阪工業大学			
大阪国際大学			
大阪産業大学	6	5	4
大阪樟蔭女子大学	1	1	1
大阪商業大学	1	1	1
大阪女学院大学	2	2	1
大阪信愛学院大学			
大阪成蹊大学			
大阪総合保育大学			

大学名	出願者数	マッチング者数	実習者数
大阪体育大学			
大阪電気通信大学	89	75	73
大阪人間科学大学			
大阪保健医療大学			
大手前大学	1	1	1
関西大学			
関西福祉科学大学	16	16	15
近畿大学	9	8	7
四條畷学園大学			
四天王寺大学	3	3	3
摂南大学			
千里金蘭大学			
相愛大学			
宝塚大学			
帝塚山学院大学			
梅花女子大学			
羽衣国際大学			
阪南大学	9	8	8
東大阪大学			
桃山学院大学	1	1	1
森ノ宮医療大学			
計	167	148	142



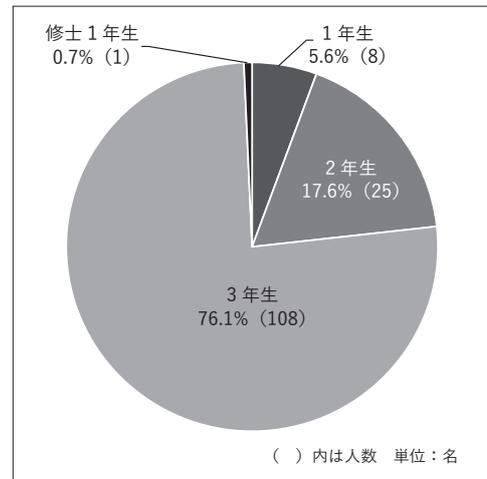
\* 2020/R2年は新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、中止

■学年別出願・実習者数

単位：名

学年		男子	女子	合計	全体に占める割合
1年生	出願者数	1	7	8	4.8%
	実習者数	1	7	8	5.6%
2年生	出願者数	5	20	25	15.0%
	実習者数	5	20	25	17.6%
3年生	出願者数	96	36	132	79.0%
	実習者数	80	28	108	76.1%
4年生	出願者数	0	1	1	0.6%
	実習者数	0	0	0	0.0%
修士1年生	出願者数	1	0	1	0.6%
	実習者数	1	0	1	0.7%
合計	出願者数	103	64 (うち留学生1)	167	100.0%
	実習者数	87	55 (うち留学生0)	142	100.0%

学年別実習者数



■学部別実習者数

単位：名

学部名	人数	学部名	人数
工学部	37	国際コミュニケーション学部	2
情報通信工学部	21	文学部	1
総合情報学部	20	生活科学部	1
健康福祉学部	15	国際・英語学部	1
経済学部	10	国際日本学部	1
法学部	6	国際学部	1
経営学部	6	健康栄養学部	1
人間社会学部	6	理学部	1
社会学部	4	現代システム科学域	1
経営情報学部	4	工学研究科	1
人文社会学部	2	合計	142

## 2 エントリー企業・団体

エントリー数103、送り出し数62

※企業・団体名50音順

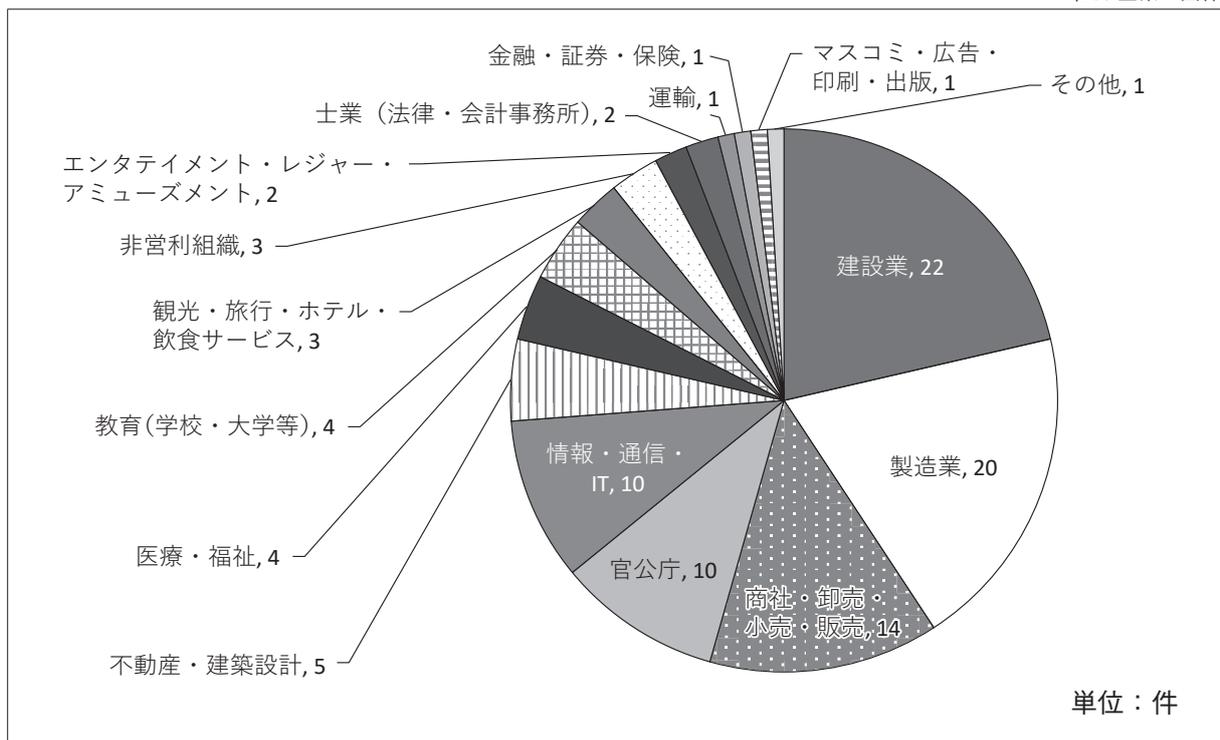
No.	企業・団体名	実習者数	No.	企業・団体名	実習者数
1	Earthink 株式会社	1	53	株式会社ジオリゾーム	2
2	株式会社アイティープランニング	2	54	株式会社スーパー・コート	0
3	株式会社赤鹿建設	1	55	株式会社スズキ自販近畿	0
4	株式会社浅川組	0	56	西武建設株式会社	1
5	旭建設株式会社	0	57	生和コーポレーション株式会社	2
6	株式会社尼崎工作所	0	58	株式会社ソフトム	2
7	株式会社池下設計	3	59	大洋興業株式会社	0
8	泉佐野市立中央図書館	1	60	高石市役所	2
9	和泉市役所	1	61	学校法人谷岡学園	1
10	株式会社市金工業社	0	62	株式会社田村組	0
11	株式会社一瀬製作所	1	63	株式会社中央電機計器製作所	1
12	株式会社エイジェック	3	64	中央電設株式会社	1
13	社会福祉法人永寿福祉会	0	65	寺崎電気産業株式会社	3
14	エース設計産業株式会社	1	66	株式会社電業	0
15	株式会社エステック	0	67	東果大阪株式会社	0
16	愛媛県大阪事務所	0	68	株式会社東京芸夢	1
17	株式会社エフ・ラボ	4	69	東邦電気産業株式会社	0
18	有限会社Lプランズ	0	70	特定非営利活動法人とよなか市民環境会議アジェンダ21	2
19	一般財団法人大阪教育文化振興財団	2	71	豊中市役所	3
20	公益社団法人大阪自然環境保全協会	0	72	豊中市立文化芸術センター	2
21	大阪司法書士会	6	73	株式会社名畑	1
22	大阪信用金庫	2	74	ナビオコンピュータ株式会社	3
23	大阪石材工業株式会社	2	75	株式会社ナフコ	1
24	株式会社長村組	0	76	株式会社日刊工業新聞社西日本支社	2
25	オフィス・インフィニティ総合会計事務所	1	77	日本ソフトウエア株式会社	2
26	株式会社カースキャリアセンター	1	78	ネットトヨタ大阪株式会社	2
27	貝塚市役所	0	79	長谷川電機工業株式会社	0
28	株式会社掛谷工務店	1	80	ビーイングホールディングス株式会社	3
29	株式会社加藤建設	0	81	NPO 法人ピープルアクティブライフ	5
30	金井ホールディングス株式会社	1	82	兵庫日産自動車株式会社	0
31	関西福祉科学大学・関西女子短期大学図書館	2	83	福井建設株式会社	0
32	株式会社関西マツダ	2	84	株式会社藤木工務店	1
33	株式会社木内計測	0	85	フジタ道路株式会社	0
34	株式会社キクチコンサルタント	0	86	藤本電業株式会社	0
35	共栄ダイカスト株式会社	1	87	フルタニ産業株式会社	6
36	共和技術工業株式会社	0	88	株式会社ベオスアイティーホールディングス	6
37	協和テクノロジズ株式会社	2	89	社会福祉法人豊年福祉会	0
38	錦城護謨株式会社	0	90	株式会社マイスターエンジニアリング	1
39	株式会社近鉄・都ホテルズホテル近鉄ユニバーサル・シティ	5	91	株式会社マルハチ	0
40	株式会社クラックスシステム	5	92	三菱電機コントロールパネル株式会社	0
41	株式会社グルメ杵屋	0	93	株式会社むさし	1
42	株式会社京滋マツダ	1	94	八尾市役所	14
43	恵星建設株式会社	1	95	株式会社箭木木工所	1
44	株式会社弘電社（三菱電機グループ）	0	96	山科精器株式会社	1
45	株式会社コノエ	0	97	ヤマト工業株式会社	0
46	社会福祉法人堺暁福祉会特別養護老人ホーム遊づる	0	98	株式会社遊文舎	0
47	堺市役所	5	99	由利ロール株式会社	1
48	堺市立中央図書館	2	100	株式会社リョウセイ	1
49	株式会社サカイ引越センター	0	101	株式会社ロードカー	1
50	株式会社サンテック	0	102	和田電器株式会社	0
51	三和電気土木工事株式会社	0	103	株式会社 oneA	3
52	自衛隊大阪地方協力本部	3		合 計	142

単位：名

※実習途中の辞退者数含む

【エントリー企業・団体 業種別】

〈103企業・団体〉



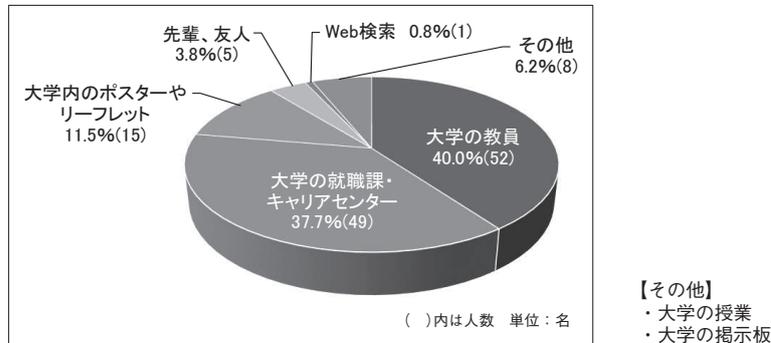
業 種	企業・団体数
建設業	22
製造業	20
商社・卸売・小売・販売	14
官公庁	10
情報・通信・IT	10
不動産・建築設計	5
医療・福祉	4
教育(学校・大学等)	4
観光・旅行・ホテル・飲食サービス	3
非営利組織	3
エンタテインメント・レジャー・アミューズメント	2
士業(法律・会計事務所)	2
運輸	1
金融・証券・保険	1
マスコミ・広告・印刷・出版	1
その他	1
合計	103

単位：件

### Ⅲ アンケート

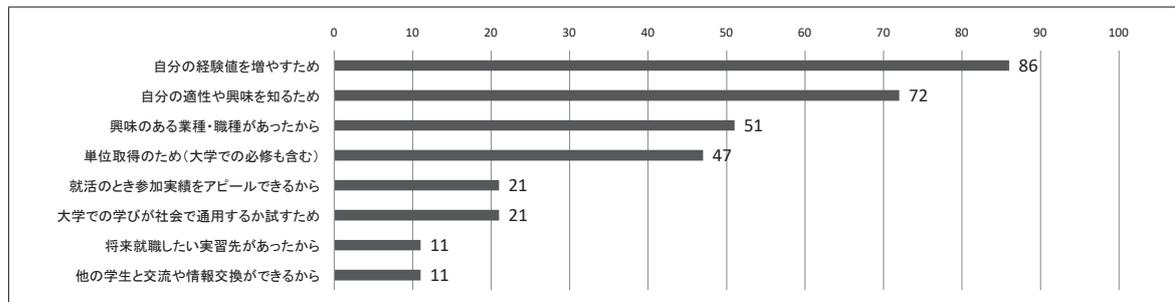
#### 1 学生アンケート結果（回答者数 130名）

##### 1. 就業体験型プログラムを知ったきっかけ



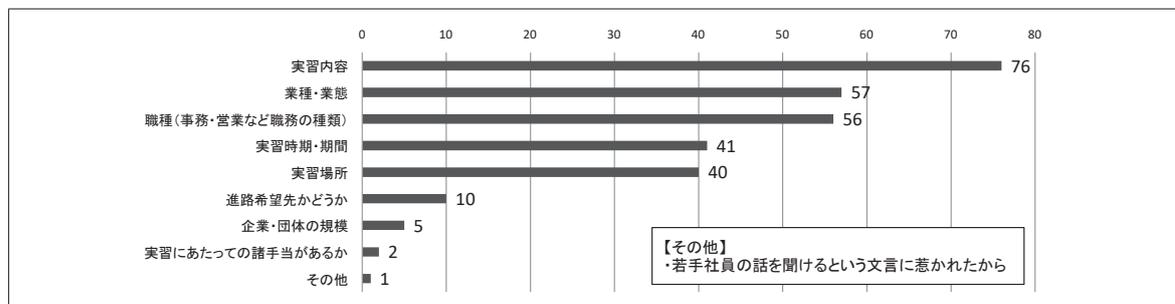
##### 2. 就業体験型プログラムに参加した理由（複数回答可）

単位：名

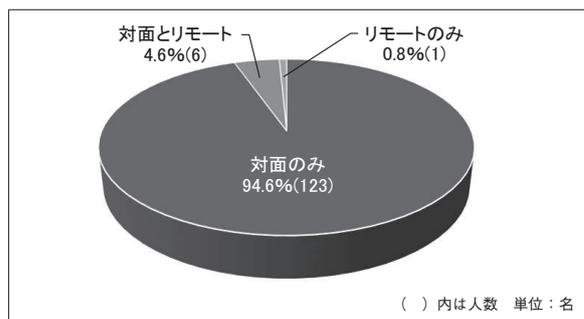


##### 3. 実習先を選択した際の優先事項（複数回答可）

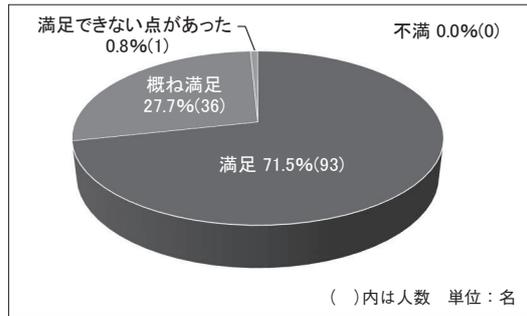
単位：名



##### 4. 実習形式



## 5. 実習内容の満足度



### ⇒その理由 (抜粋)

#### 【満足・概ね満足】

- 実習先の業種や業務内容、業界について理解を深めることができたため。(他17名)
- 現場でしか学ぶことができない貴重な経験ができたため。(他15名)
- 幅広い分野の業務を体験できたため。(他11名)
- 幅広い業種や職種について教えていただき、様々な職業体験ができて良い学びになったから。(他10名)
- 実習先企業の方が丁寧に指導してくださり、質問にも優しく対応していただけのため。(他9名)

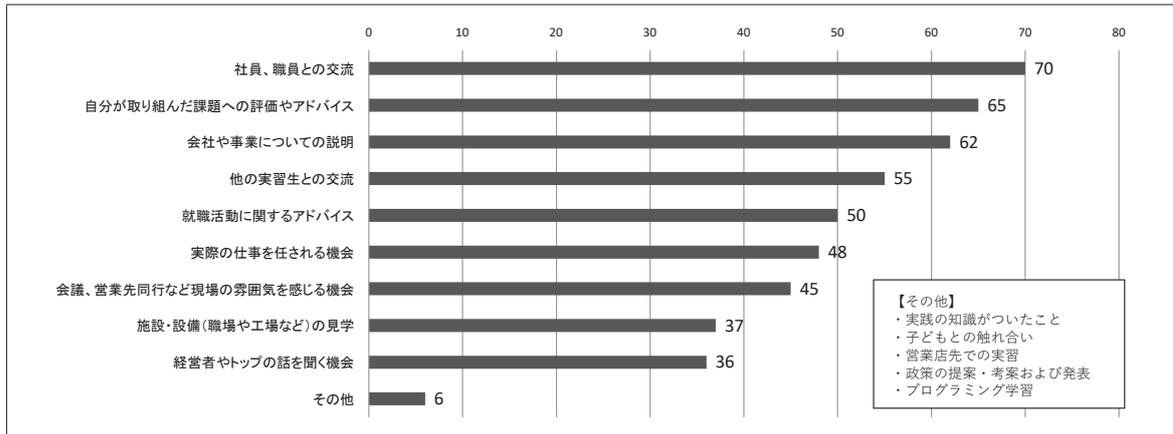
- やりがいがあり、充実した実習期間を過ごせたため。(他7名)
- 実習を通して自身が大きく成長できたと感じられたため。(他5名)
- 多くのことが学べて、楽しく実習を受けることができたため。(他4名)
- 職場の雰囲気を感じられたり、社員の方とお話しする機会が貴重だと感じたため。(他4名)
- 多種多様な仕事を体験することで、自分の向き不向きが見えてきて、自己理解が深まったから。(他2名)
- 他大学の学生との交流もあり、とても良い経験ができたから。(他2名)
- 就活のためになったから。(他1名)
- 自分の将来について見直すことができ、就活のモチベーションが上がった。(他1名)
- 自身が働くイメージを持つことができ、実習を通して新たな業種に興味を持つことができるようになったため。(他1名)
- 将来就きたい職業で活かせるような実習内容だったため。(他1名)
- 自分の適性や実力を知ることができたから。(他1名)
- 社会人になるために必要な力を知ることができたから。
- 実習生の人数が少なかったこともあり、自身が担う業務の量が必然的に多くなって、様々な仕事を体験することができたから。
- 実習先の方が、実習内容だけでなく、人生経験になるお話をしてくださったから。
- 企業の方と話して、今までの自分にはない価値観を得ることができたから。
- 社長や部長など役職に関わらず多くの人と話す機会があり、知りたかったことを概ね理解できたため。
- 自分がこれまで考えていた職業とは全く違う経験をして、視野を広げることができたから。
- 多くの学びがあり、様々な学生が参加しやすい形態だったから。
- 実習内容が自分が求めていたものと一致していたため。
- 実習先が想像以上にたくさんあり、学べるが多かったから。

#### 【満足できない点があった】 ※満足、概ね満足と回答したその理由に不満点の記載があった場合を含む

- 様々な業務を経験できたのでよかったが、他大学の学生との交流があまりなかったため。(他1名)
- 自然災害によるトラブルがあり、予定していた実習内容から少し変更があったため。(他1名)
- 将来に繋がる実習であったが、実習というよりボランティア感が強かったため。
- 社内の雰囲気やプログラミングについて学ぶ事ができたが、出された課題を完璧に終わらせることができなかったため。
- 店舗ごとに研修の内容が異なっていたので、そこを統一していただけると、実習生にとって体験の差が無くなると思ったため。
- 他大学の実習生と上手くコミュニケーションを取れず、話し合いで苦労する場面が多かったため。
- 思ったより社員の方と話す時間がなかったため。
- 掲示されていた実施内容と実際に行った内容に相違点があり、一部の業務を体験することができなかったため。
- 勉強になったが、自習の時間が長かったように感じたため。
- 実習の後半は、ほぼパソコンを触っているだけだったため。
- 実習先の雰囲気を知ることができたが、就業体験の機会があまりなかったため。
- アルバイト先の方が仕事内容が深く、忙しいと感じたため。
- 自分の将来行きたい業界ではなかったため。

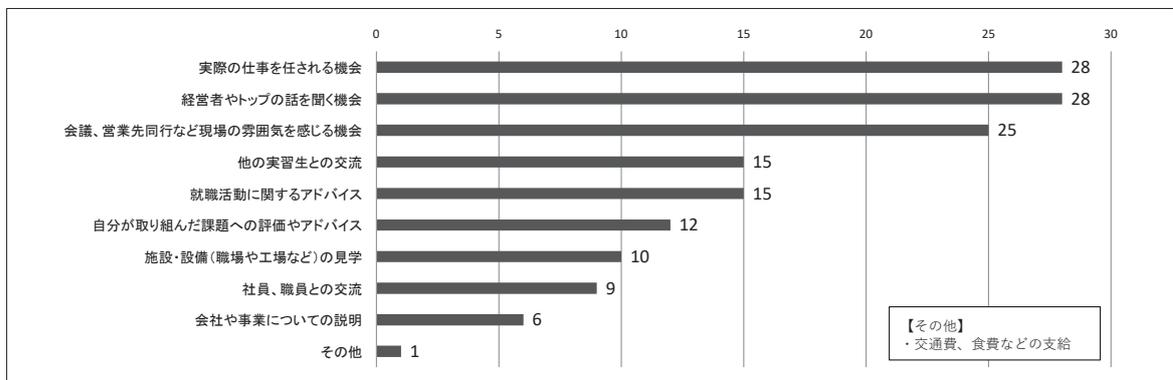
## 6. 実際の実習内容でよかったもの（複数回答可）

単位：名

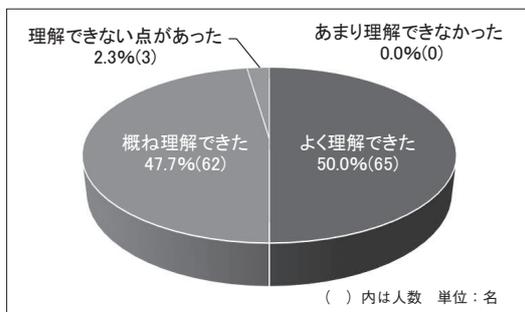


## 7. 実際の実習内容にはなかった内容で、あればいいなと思ったもの（複数回答可）

単位：名



## 8. 実習先の業種について、実習前と比べ、どの程度理解が進んだか



⇒その理由（抜粋）

【よく理解できた・概ね理解できた】

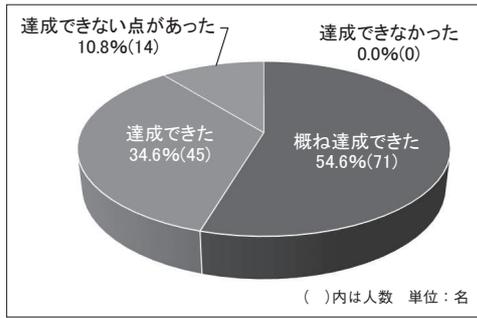
- ・実習先の方が業務内容や業界について詳しく教えてくださったため、理解を深めることができました。(他20名)
- ・実際に仕事内容を体験することができたため、よく理解できた。(他11名)
- ・初日に資料を使って説明を受け、その後、実際の実習に行けたため理解が進んだ。(他2名)
- ・製造の会社で実習に参加したが、製造に関わる製品管理や製品開発などにも携われたため、仕事全体の流れを掴むことができた。

- ・会社に取り組んでいる業務について、日頃の生活でも活かそうと考えるようになった。
- ・実習前に思っていた業務内容とは違っていた点が多くあり、そのギャップに気づくなど、新しい知識が増えた。
- ・会社の規模、経営状況、生産物の変移など、歴史とともに学ぶことができた。
- ・実際の業務フローに沿った動きや、現場で働く人達の声を聞いたことで、より理解が深まった。
- ・一つの仕事だけでなく様々な分野の仕事に触れられたため。
- ・まだまだ自分が知らないことが多いと感じたが、実習先で受けた説明から、自分から調べて業界理解の範囲を広げることができたから。
- ・グループワークで課題に向き合い、提案することで理解が深まった。

【理解できない点があった】 ※概ね理解できたと回答したその理由に理解できない点の記載があった場合を含む

- ・実習先の内容を全て理解するには少し時間が足りなかったため。(他1名)
- ・自身が体験できていないことや、まだ知らないことがあると感じたため。(他1名)
- ・社内の仕事内容はわかったが、社外の活動内容を見ることができなかったため。
- ・実習先の業務が一般的かどうかは判断しきれなかったため。

## 9. 実習前に立てた目標はどの程度達成できたか



### ⇒その理由（抜粋）

#### 【達成できた・概ね達成できた】

- ・常に目標を意識しながら活動することで、スムーズに達成できた。(他4名)
- ・実習先の方や他の学生など多くの人とコミュニケーションをとり、報連相の大切さも学べた。(他3名)
- ・実習先の社員との交流で貴重な話を聞くことができ、目標の達成に繋がった。(他2名)
- ・積極的に質問するように心がけたことで、業務の理解が深まった。(他1名)
- ・計画力を付けることの大切さを身をもって体験できた。

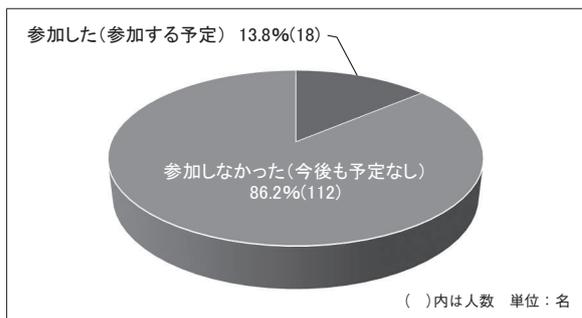
- ・自分の目標設定ワークシートにそって解決できた。
- ・自らの仕事以上に頼って貰えたため。
- ・自身の実力と、今どのくらいのことのできるのかの限界を知れたため。
- ・業界について知ることや、自分が本当にその業界に進みたいのか見極めるための知識や経験を得ることができた。
- ・苦手なことでも主体的に取り組むことができた。
- ・会社の雰囲気を知り、社会人マナーを身につけるのが目的だったが、会社ごとにマナーが変わる可能性があることを学べた。
- ・自分の将来の夢を考えるきっかけにしたいと思い参加した結果、多くのことを学ぶことができた。これからも色々なところへ体験に行き、自分の興味はどこにあるかをもっと知りたいと思う。
- ・自分の意見をわかりやすく伝える表現力や、自分の置かれている状況を素早く理解する力が身についたため。
- ・自分が目標に立てた理想像に向けて一歩踏み出せたと感じたから。
- ・体力仕事だったが最後までやり切れた。
- ・場面によってはどうすることもできず、職員の方に助けを求めることがあったが、目標を達成できたと思う場面もあった。

#### 【達成できない点があった・達成できなかった】

※達成できた・概ね達成できたと回答したその理由に達成できなかった内容の記載があった場合を含む

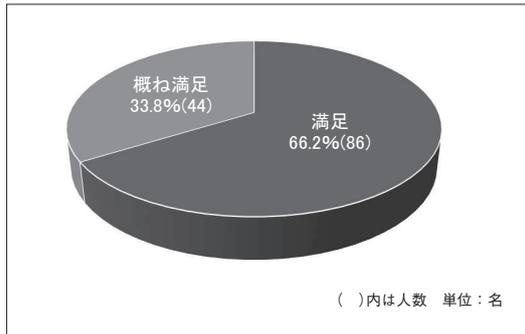
- ・あまり積極的に行動できなかった。(他2名)
- ・成長はしたが、まだ成長の余地はあると考えたため。
- ・実習の前半は目標を達成できなかったから。
- ・概ね達成できたが、達成できなかった目標もあるから。
- ・発言力を目標にしていたが、最後まで遠慮する点があり、自分の意見を自信を持って言えなかったため。
- ・他部署の様々な仕事のサポートを経て自分の適性を知りたいと思っていたが、できなかったため。
- ・臨機応変に対応できる人になることを目標として挙げていたが、実習先で様々な経験をすることはできたものの、目標を実行できなかったため。今後は実習先で経験したことを、他の時に臨機応変に対応できる素材にしたい。

## 10. 別の同種のプログラムやインターンシップへの参加状況（2024年7～10月）



## 11. 事前研修（6/30実施）について（回答者数 130名）

### 【全体の満足度】



#### ⇒その理由（抜粋）

##### 【満足・概ね満足】

##### ■感想

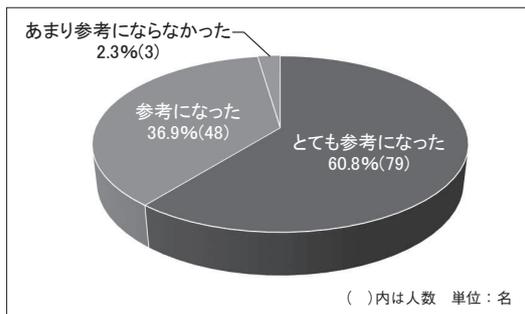
- ・プログラムに参加する他大学の学生と交流し、意見交換する機会を持てたため。(他15名)
- ・グループワークで様々な意見に触れることができ、参考になった。(他8名)
- ・先輩体験談や、他大学の学生とのコミュニケーションがよい経験になったため。(他7名)
- ・先輩体験談や講師のアドバイスが参考になった。(他6名)
- ・実習に対する心構えができ、目標を考える良い機会になったため。(他6名)
- ・研修を通して実習に対する不安が減り、前向きな気持ちになった。(他5名)

- ・実践的な内容で、役に立つ情報を得られた。(他4名)
- ・グループワークの練習になった。(他4名)
- ・グループワークに対する不安や苦手意識が軽減された。(他2名)
- ・他の学生の就職活動の状況を知ることができたため。(他2名)
- ・交流やグループワークを通じて、仲間ができたと感じられた。(他1名)
- ・オンラインで参加もしやすく、内容も充実しており大変満足できた。
- ・説明が丁寧だった。

##### ■意見

- ・スーツを着用して参加するメリットが考えられなかった。

### 【先輩体験談について】



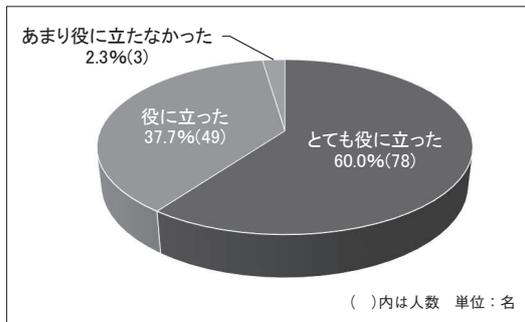
#### ⇒その理由（抜粋）

##### 【とても参考になった・参考になった】

- ・実際に実習に参加された方の貴重な話が聞けて、ためになった。(他13名)
- ・具体的でわかりやすい説明で参考になった。(他10名)
- ・実習に向けて事前に何をしておくべきか、勉強になった。(他10名)
- ・先輩の話を聞いて、実習に対する不安が和らいだ。(他7名)
- ・これからの就職活動や企業研究の参考になった。(他5名)
- ・質疑応答で聞きたかったことが聞けて、実習への理解が深まった。(他3名)

- ・実習中の挨拶や質問することの大切さが良く伝わった。(他2名)
- ・先輩が前向きに話されている姿に、実習での経験がしっかり活かされているのだなと感じた。
- ・実習に対するイメージがしやすくなった。
- ・先輩の体験談で、実習が楽しいものだということが伝わったため。
- ・自分が予想していたものと概ね同じ内容だったため。
- ・参考にはなったが、自分とは異なる実習先での体験談だったため参考にならない点もあった。
- ・心構えや事前に行うことなどは参考になったが、実際の雰囲気などは体験しないと分からないこともあると思った。

### 【ケーススタディ・目標設定（グループワーク）について】



#### ⇒その理由（抜粋）

##### 【とても役に立った・役に立った】

- ・グループワークを通して、自身の強みや弱み、改善点などを見つけることができた。(他17名)
- ・他の実習生とコミュニケーションをとり、様々な意見を聞くことができた。(他13名)
- ・他の学生の目標を聞くことで、自身の目標を明確にできた。(他8名)
- ・本格的なグループワークを経験できて、勉強になった。(他5名)
- ・積極的にグループワークに参加し、成長することができた。(他3名)

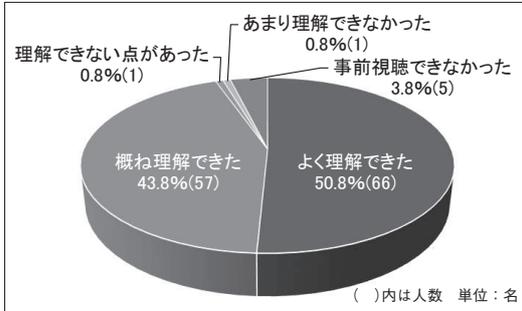
- Zoomでのグループワークの経験を積むことができた。(他1名)
- 他の実習生と不安な気持ちを共有することで、仲間意識が持て安心できた。(他1名)
- ディスカッションの時間が長すぎず短すぎずで、とても話しやすかったため。

【あまり役に立たなかった】

- あくまでもその時の自分の考えが大切になると考えたため。また、概ね自分の考えていたことと一緒だったため。

【事前学習動画の理解度について】

ビジネスマナー・コミュニケーショントレーニング



⇒その理由 (抜粋)

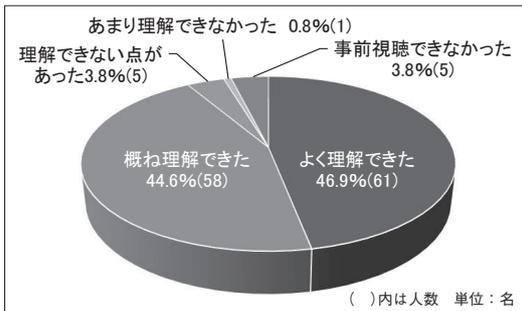
【よく理解できた・概ね理解できた】

- 実習に参加するうえで必要なマナーや言葉遣いを確認できた。(他13名)
- 動画の説明が分かりやすく、よく理解できた。(他6名)
- 実習に行く前に学べて良かった。
- 動画の冒頭が「会社とは商売を学ぶところだ」という話から始まったため、民間企業にしかあてはまらない内容かと思ったが、実習先が公務である自分にとっても大いに勉強になった。
- 理解にまだ不安があるため、動画を見返して実習に備えようと強く感じたから。

【理解できない点があった】

- 研修の直前に動画を視聴してしまったため、細部で見逃している部分があった。

企業理解・リスクマネジメント



⇒その理由 (抜粋)

【よく理解できた・概ね理解できた】

- これまで理解が及ばなかった部分も、深く学ぶことができた。(他4名)
- SNS利用上の注意点について、再確認することができた。(他4名)
- 動画の説明が分かりやすく、よく理解できた。(他3名)
- 実習に行く前に学べて良かった。(他3名)
- 企業側のリスクを教えていただいたことで、社会人の考えに一步近づいた気がしたため。
- まだ理解が不十分な箇所があり、不安が残っているため。

- パワーポイントを用いた説明が少なく、若干分かりづらかったが概ね理解できた。

【理解できない点があった】

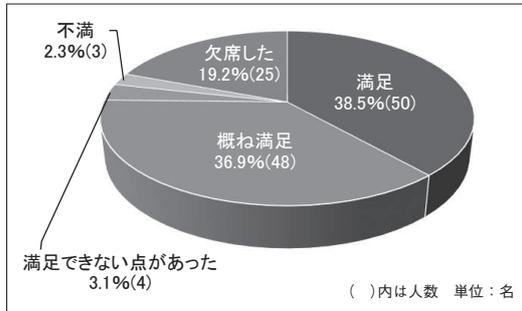
- 研修の直前に動画を視聴してしまったため、細部で見逃している部分があった。
- 要点を押さえて、十分に理解することが難しかった。

【その他 事前研修を受講した感想や意見】

- 意見交換する中で、様々な人たちの意気込みや不安に思っていることを聞いて良かった。
- 他の実習生たちと意見交換できたことがとても良い経験だった。初めて話す相手との話し方や司会の回し方など、実習に行く準備以外にも学べるものがあった。
- 実際に研修を行った方々の説明を聞いて身が引き締まった。
- 緊張のし過ぎで話せなくなるのが弱みだったが、先輩方の体験談にあったように、事前準備や質問をすることで緊張の程度を減らせればと思った。
- 講師や先輩方が明るく話してくださったので、緊張しすぎることなく事前研修に取り組むことができた。
- 実習前に貴重な経験ができた。
- 研修では貴重な体験ができた。実習で学びを得ることが研修に協力くださった方々へのお返しになるという思いを持ち、全力で実習に臨みたい。
- 自分の中にあった漠然とした不安を改善することができた。
- グループワークへ積極的に参加できたことで、以前よりも自分に自信がついたように感じた。実習中も今回の学びを意識して、良い経験になるように努めていきたい。
- 同年代や初対面の方達とグループワークができたことがとても良かった。良い経験になった。
- とても緊張したが、講師やチームメンバーの方々に優しく対応してもらえたおかげで、グループワークで発言したり、役割を任せられて良かった。
- グループワークを回すのが上手い方がいて、勉強になった。

- グループワークにあまり慣れていないため、就業体験前に取り組めて良かった。
- 事前研修を初めて経験し、オンラインでのやり取りもほぼ初めてに近かったため、どうしたら上手く伝えられるのかといった、オンラインだからこそその難しさを感じた。
- 知ってるようで知らなかった事も沢山あったので、研修で詳しく知ることができて良かった。
- 事前学習動画がとても丁寧な解説で見やすかった。
- 長くてしんどかった。

## 12. 事後研修（9/29実施）の満足度について



### ⇒その理由（抜粋）

#### 【満足・概ね満足】

- グループワークを通して実習で学んだことをアウトプットでき、良い学びになったため。(他18名)
- 自分とは異なる実習先に行き、色々な職業を体験した人たちの話を聞くことで自分の見識や知識を深めることができた。(他15名)
- ためになる内容で、有意義な時間を過ごせた。(他9名)
- 企業の方の講演やグループワークなどが行われ、内容が濃密だったため。(他7名)
- 他大学の学生や企業の方と意見交換ができたため。(他4名)
- 他大学の学生との交流機会が得られたから。(他4名)
- 他大学の学生と情報共有できた。(他3名)
- 振り返りの良い機会になった。(他3名)
- 企業講演がためになった。(他2名)
- 社会人になるうえで必要なことを学べたから。(他1名)
- 普段ならアルバイトや遊びに使っていた時間だが、自分の将来や、これからどのような働き方をしたいのかを考えることができた。
- ディスカッションの際に、実習で学んだことを活かして進める学生がいたり、発表の仕方が上手だったり、良かったところをたくさん学べたので良い時間だった。
- 就職活動のための知識を学べた。

#### 【満足できない点があった・不満】

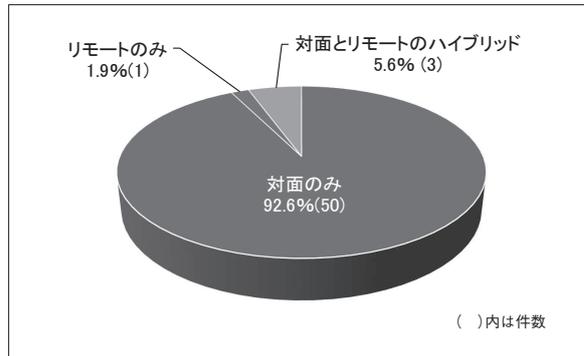
- 実施する曜日が日曜日だったのが不満に感じた。(他2名)
- 企業講演者の話し方や話題が高圧的に感じた。(他1名)
- ディスカッションの時間が少し短かった。(他1名)
- グループワークの発表が杜撰だった。
- グループワークがあまり上手く進まなかった。
- グループワークの指導が義務教育過程のような指導方法で不快だった。
- グループワークで発言の良くない学生がいた。
- 実習先で学んだことを共有できたが、今後どうするかについて具体的な行動として示せなかった。
- 内容には満足しているが少し長く感じた。
- リモートでよかったのではないかと感じたから。
- 面白みは感じなかった。
- 得た物は少なかった気がする。

## 13. その他、今回の就業体験型プログラムについての感想・意見

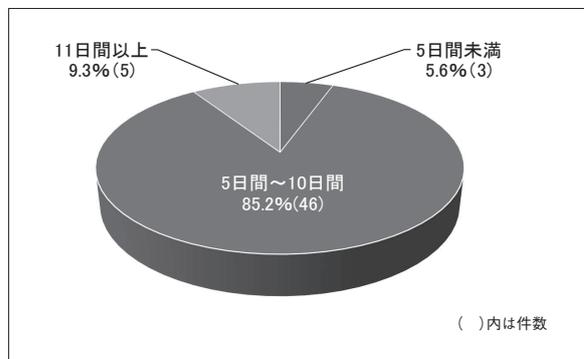
- 非常に満足度の高いカリキュラムだった。
- 事前研修から事後研修まで、色々な方と交流し、キャリアの面でも人間性としても大きく成長できたと感じた。
- 在籍中の大学の後輩にも就業体験型プログラムについて教えてあげたい。
- 事後研修を行い、社会人に必要な力を考え学ぶことができた。
- 学べることが多く、とても参考になり、楽しかった。
- 就職活動を始めるタイミングとしては早い段階でこのプログラムを知り、面接に参加したり、同じ就活生と対面して語り合えたのは今回の実習が初めてだった。このプログラムで初めての経験を沢山積んだおかげで、4月の頃の自分よりも成長できたと感じる。参加して良かった。
- 今回のプログラムでは実習においての経験だけではなく、参加前の面接や事前研修を通して自身のスキルを高めることができた。特に面接については経験を積んでおきたいと考えていたため、大変助かった。研修では社会人に必要なマナーについて知る事ができたほか、グループワークも体験することができ、良い経験になった。
- 他の企業のインターンシップでの意見交換会やグループディスカッションでは、選考を経た一定のレベル以上の学生が参加するため議論も充実したが、今回は参加したグループディスカッションの中で一番班内のレベル差を感じた。

## 2 企業・団体アンケート結果（回答件数 54 件）

### 1. プログラム実施形式

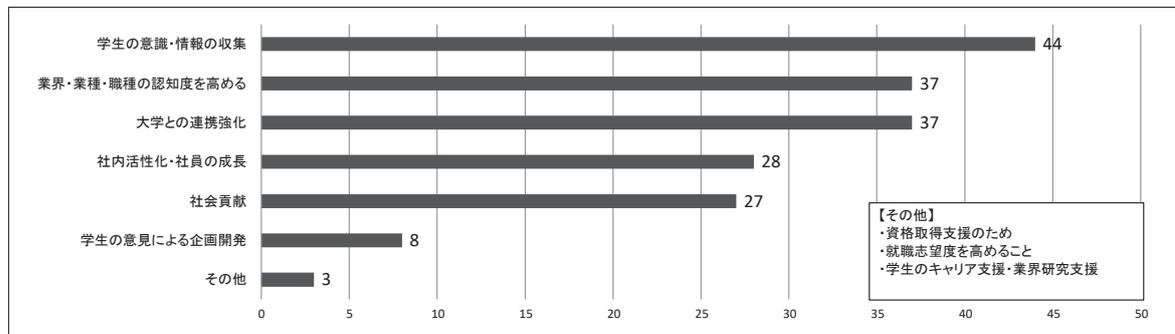


### 2. プログラム実施日数（実働）



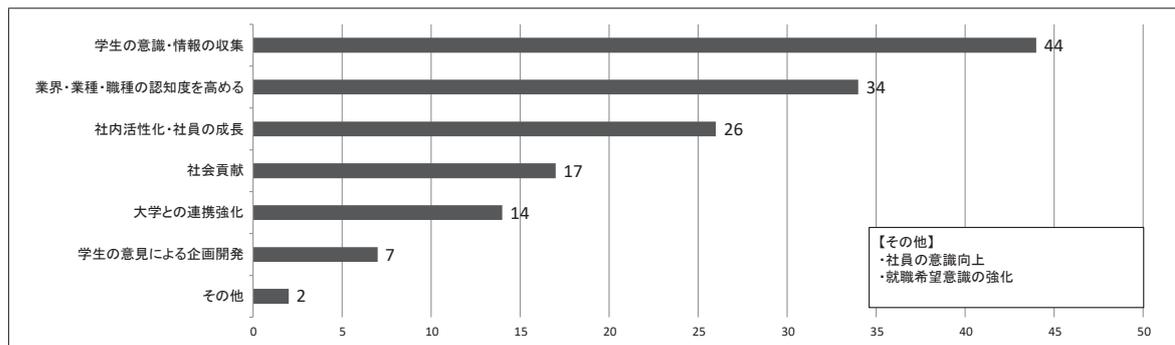
### 3. 実習生を受け入れた理由やプログラムに期待したこと（複数回答可）

単位：件



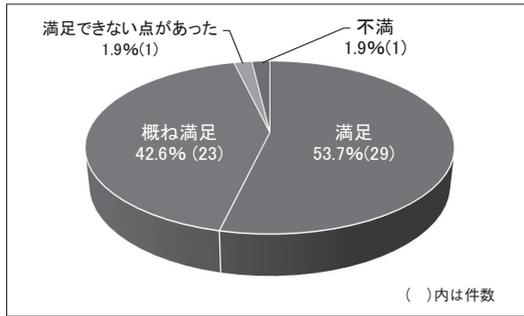
### 4. 受け入れ後、実際に得られた効果（複数回答可）

単位：件



## 5. 今回のプログラムに関する満足度について

### 【全体】



#### ⇒その理由

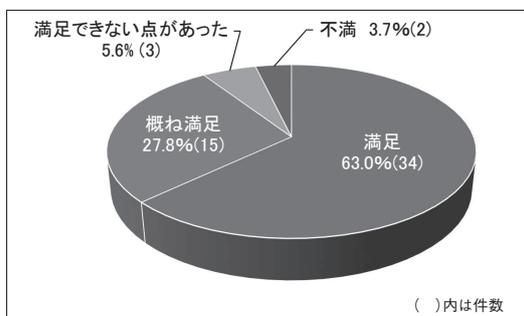
##### 【満足・概ね満足】

- 学生それぞれの性格や特徴、考え方を知るきっかけとなった。(他1件)
- 昨年から内容を見直し、参加学生の満足度が向上したため。(他1件)
- 学生が意欲的で、社員にも良い影響を与えられたため。(他1件)
- 参加学生が素晴らしく、事前教育の手厚さを感じた。
- 優秀な学生と出会うことができたため。
- 実習生の成長度合いが高く、満足とじてもらえたため。
- 学生に建設業の職場環境や仕事内容を認知、理解してもらう良い機会になった。
- 学生が真面目に取り組んでおり、宿泊業を肌で体験してもらえた。
- 女子でも工場作業（溶接など）に興味を持ってくれた。
- 新聞社の業務について、学生に理解してもらえたため。
- 一番は、社員の意識が向上すること。新卒ではなく学生の受け入れだからこそその効果を感じる。
- 学生の意識が高いので、社員も自然とやる気を引き出されて、とても有意義な時間となった。
- 社会貢献としてはもちろん、社員の成長にも繋がったのではと感じている。受け入れた学生は非常に優秀で、研修担当者から、良い影響を受けたとの感想があった。自身もフレッシュな風を感じ、初心を思い出しながら研修にあたった。
- 学生の熱意が社員にも良い影響となり、活性化へ繋がったと感じている。また、新入社員にとって初めての後輩となったため、育成としても良い経験となった。
- 学生が積極的に実習に参加し、生涯学習について知ろうとする様子は職員にとっても良い影響があった。
- これまで実習の実績がなかった大学の学生が参加してくれた。優秀な学生が参加して良い雰囲気を作ってくれた。
- 短期間の実習でも、積極的に取り組む姿勢や興味を持つ質問などがあり、職種の認知度を高められたと思う。また、社内の活性化にも繋がった。
- 日誌の記載内容を通して、企業・業界の認知と理解が進んだと判断できたから。
- 学生たちが参加企業の業界への興味や、実習の目的をしっかりと持っていたため。
- 実習期間中、学生と積極的にコミュニケーションを行うことができ、就活をどのような受け止めているかなど直接ヒアリングできた。また、当社についても興味を持ってもらえるきっかけとなったため。
- 過去の実習生と比較して、同程度の水準・達成度であったと感じたため。
- 当初に想定していたとおりだが、来年以降の改善点を発見することができたから。
- オンラインでの実施も定着する中で、アイコンタクトや話すタイミング、資料の共有などで課題が少しあったが、ほぼ解決できたため。

【満足できない点があった・不満】 ※満足・概ね満足と回答したその理由に不満点の記載があった場合を含む

- 仕事柄、新しい仕事があるわけではなく、同じ仕事を繰り返してもらったため、11日以上という期間は長過ぎると感じた。
- もう少し広く、参加前にプログラム説明などで学生にPRできればと思う。
- 実習参加予定の学生2名のうち1名が直前にキャンセルとなったため。
- 希望する職種に該当する学生に参加してほしい。大学とどの程度連携しているかが見えにくい。
- 実習への意欲がなく半分以上欠席した学生があり、受入体制確保にかかる労力と見合わなかった。

### 【実習生】



#### ⇒その理由

##### 【満足・概ね満足】

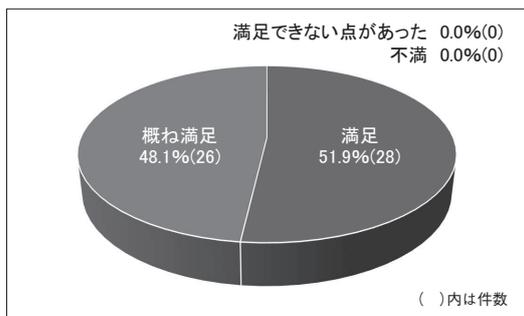
- 礼儀正しく、積極的だった。(他4件)
- 礼儀正しく、真面目に取り組んでいた。(他3件)
- 真面目で、自発的な行動も多かったため。
- 真面目でにこやかな学生で、好印象だった。
- 熱心に取り組んでいた。
- 作業全てにおいて前向きに取り組んでいた。
- みんなのリーダー的な存在で頑張ってくれたため。
- 学習意欲が高く頑張っていた。
- あいさつ、返事はもちろんのこと意欲的に取り組む態度が見られた。
- 丁寧で気配りができ、また積極的に学ぼうとする姿勢が見受けられた。
- 挨拶・返事、時間を守る、何事にも一生懸命、報連相の徹底などが認められたため。

- 前向きで熱心に取り組んでいた。施工管理の仕事の面白さを感じてくれた。
- 参加学生はビジネスマナーも身につけており、5日間真面目に取り組んでもらえた。
- 挨拶等の基本的なことはしっかり出来ており、実習中も常に向上心をもって取り組んでくれた。
- 常に熱意をもって取り組んでいた。真面目な性格が当社の社員ともマッチしていたように感じる。
- 例年、参加学生は積極性があると感じているが、今回も同様に礼儀正しく、周りの他大学の学生とのコミュニケーションを取りながら協力して課題を進めていたため。
- 職業への興味などがマッチングしていたこともあり、非常に意欲的で良い学生たちだった。
- 業務上のコミュニケーションや、来館者への対応を明るく積極的にこなしていた。
- 約束した時間には10分以上前に到着し、服装に関しても詳細な質問をするなど、真摯な姿勢で実習に臨んでいた。
- 積極的に参加しており、他大学の学生とコミュニケーションが取れていた。また、実習中に多くの疑問を探し出して、その答えを求めてきた。

【満足できない点があった・不満】 ※満足・概ね満足と回答したその理由に不満点の記載があった場合を含む

- 真面目な態度は評価できるが、もう少し知識吸収に貪欲であって欲しい。(他1件)
- 実習に対しては積極的に取り組んでいたが、学生からのアウトプットについては、少し積極性が感じられなかった。
- 若干、前向きさや働く意欲に欠けていた。
- 実習生側のWi-Fi環境やデバイスに問題が若干あった。
- 実習日程確定後に、学生個々の事情により日程の追加調整をする必要が生じたため。
- 講師側の問題もあるが、少数派ながら居眠りもあったため。
- 実習中に課題を与えたら、イヤホンで音楽を聴きながら実施していたり、コンセントから勝手にスマホを充電している実習生がいたため。

### 【事務手続き】



#### ⇒その理由

##### 【満足・概ね満足】

- どの工程においても、情報が滞ることがなかった。(他1件)
- 手続きがスムーズで滞りなく進められた。(他1件)
- 特に不都合はなかった。(他1件)
- 案内内容や説明を分かり易く提示されるため、迷うことなくスムーズに行えた。(他1件)
- 簡素で業務負担が少ないため。
- 簡単に登録と受け入れができた。
- ほぼ例年通りのため。

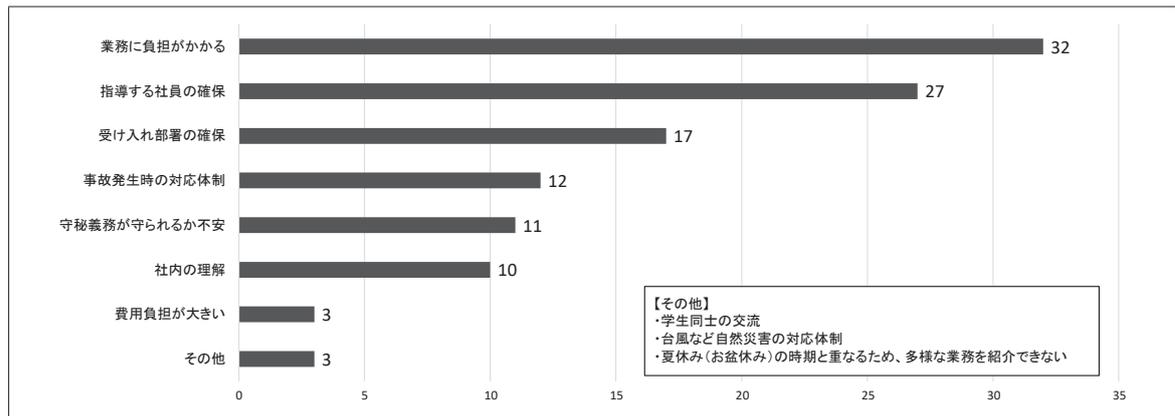
- 事務手続き全般において期日に余裕があり、書類も必要最低限でメールでの手続き案内なども簡潔で分かりやすかったため。
- 案内文に手続きの流れが明記されており、理解がしやすく、また質問などにも迅速に対応されたため。
- 2回目となり少し慣れてきた部分もあり、油断による漏れも出てくるかもしれないと感じているが、いつも適切な時期に連絡があるため。
- 他のコンソーシアムからも実習生を受け入れており、過去は本プログラムの方がスケジュールが遅かったが、今回は早くにスケジュールが回っており、実習日程の調整などがスムーズだった。

【満足できない点があった】 ※満足・概ね満足と回答したその理由に不満点の記載があった場合を含む

- 大学とのやり取りも多く、書類対応に追われたため。
- 実習日程調整のための(学生が行う)連絡は、電子メールの方が良いと思う。
- 基本的に問題はないが、可能なら日誌・評価表の記入事項をもう少し減らしてほしい。
- 提出書類について、しっかりと認識してる学生が少なかったため。

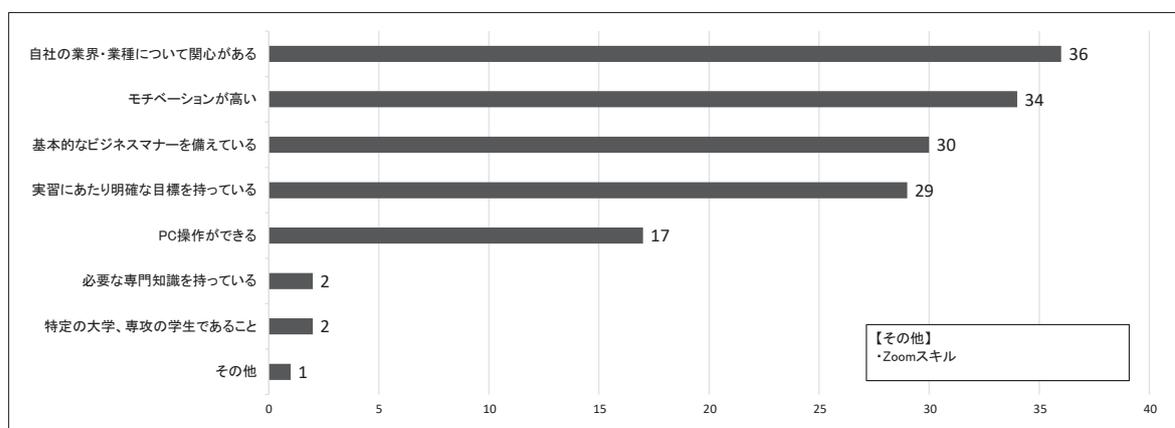
## 6. 実習生受け入れにあたっての課題（複数回答可）

単位：件

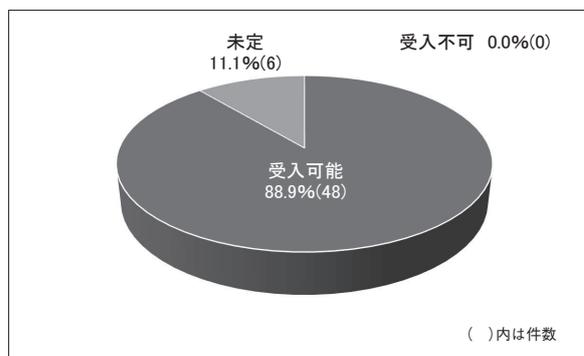


## 7. 受け入れる学生に求めること（複数回答可）

単位：件



## 8. 来年度以降の実習生受け入れについて



## 9. プログラム全般に関する感想・意見・要望

### 【感想】

- 非常に良い取り組みで、毎年、何人でも受け入れたい気持ちでいる。
- とても良い学生を受け入れることができた。今後も是非参加したい。
- 面接や事前の指導をしっかり行っているのが感じられた。
- 学生が業界や企業について関心をもち、実習に参加する目的を持っていたため、実施しやすかった。
- 事後研修は残念ながら都合が付かず不参加だったが、来年度も例年通り、是非受け入れの方向で社内で検討・調整したい。
- 少しでも当社を知ってもらい、働く選択肢の中に入れてもらえるようにと考えている。

### 【意見・要望】

- 実習日誌原本を最終日に学生から回収したが、参加学生も持っておいたほうが良いと思いコピーを渡した。
- 単位修得の手段として実習に来る学生が一定数おり、個人的な理由で実習日に来れない場合でも、後から日程調整の相談（実習日の追加希望）をされる場合がある。そのため受け入れ先の当初の予定が大幅に変更となる場合もあるため、できる限り当初の予定に合わせて実習に来て欲しい。
- 募集段階でプログラムについて広報できる手段などあれば知りたい。
- 事前学習を対面にしてはどうか。
- 実習期間中の中間指導・面談（Zoomでも）など、成長度合いを学生が事務局に伝えられる機会があればと思う。



